

オメはんどバンゲまで生討論

盛岡のまちづくりと都市交通、 環境を考える公開討論会

Vol.3

平成24年1月28日(土)

13:30～17:00

～予約不要・入場無料～

《会場》

ホテル ルイズ

盛岡駅徒歩3分、開運橋西たもと

019-625-2611



これまでわが国が進めてきた車中心のまちづくりにより、交通渋滞・排気ガスなどによる環境悪化、商業施設や公共施設の郊外への移転・進出による中心市街地の衰退、地方鉄道やバス路線の衰退によるお年寄りや学生といった交通弱者の移動手段喪失など、多くの問題があらわれており、我々が暮らす盛岡地域もこうした問題を抱えています。

豊かで暮らしやすく、美しいまちであり続けるためには、車にたより過ぎたまちづくりから、鉄道・バスなどの公共交通と自転車・徒歩との組合せを軸に、中心市街地がにぎわい、ひとと環境にやさしくいまちづくりに向かうべきですが、公共交通が必ずしも十分でなく、一方で車がとても便利な現状では、簡単にいかないのが実情です。

そこで私たちは、平成22年1月、23年2月に、環境と交通、盛岡のまちづくりとLRTなどについて議論する市民討論会「オメはんどバンゲまで生討論」を開催し、世論の喚起を図ってきました。

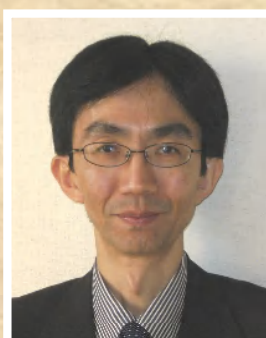
第3弾の今回は、まちづくりと都市交通に関する講演のほか、盛岡の基軸交通として活用が考えられる『JR山田線』について、沿線でのアンケート結果や他地域の先進事例を紹介しつつ、今後のあり方を討論したいと思います。

《講演》

『交通まちづくりとLRT』

関西大学 経済学部 教授

宇都宮 浄人さん



～主な著書～

『路面電車ルネッサンス』(新潮社)、『LRT』(成山堂)

◎ パネリスト

岩手県立大学学長

愛知県東海市副市長

龍谷大学社会学部教授

交通ビジネス研究会理事長

中村 慶久さん

美濃部 雄人さん

脇田 健一さん

鈴木 一夫さん

◎ アドバイザー

関西大学経済学部 教授 宇都宮 浄人さん

《司会 盛岡にLRTを走らせ隊 戸舘 弘幸》

《討論テーマ》

★ 盛岡のまちづくりに軌道交通の果たす役割は、

★ JR山田線が活用されるための課題と、課題解決に向けて私たちができることは何か、

〈主催〉 盛岡にLRTを走らせ隊、岩手県立大学総合政策学部

〈後援〉 岩手県公共交通利用推進協議会、盛岡市、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、河北新報社盛岡総局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、盛岡タイムス社、岩手日日新聞社、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、マ・シェリ、IGRいわて銀河鉄道

〈お問い合わせ〉 盛岡にLRTを走らせ隊代表 戸舘 TEL&FAX 019-622-3710 E-mail t-herollings@ictnet.ne.jp